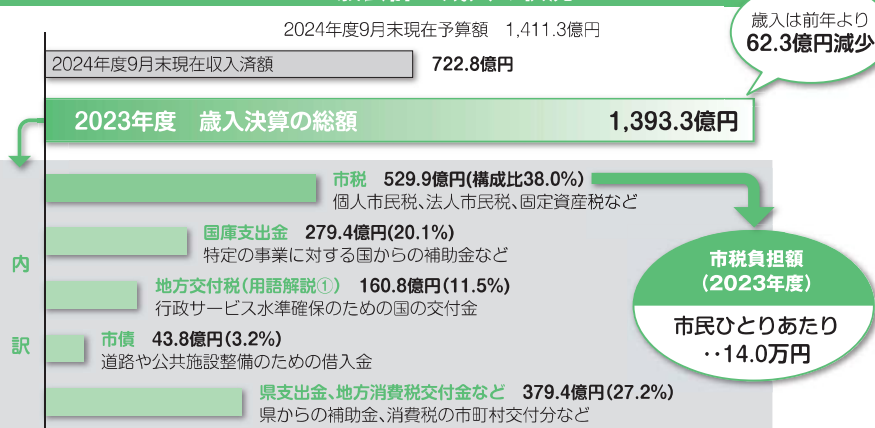


いちのみや 財政の状況

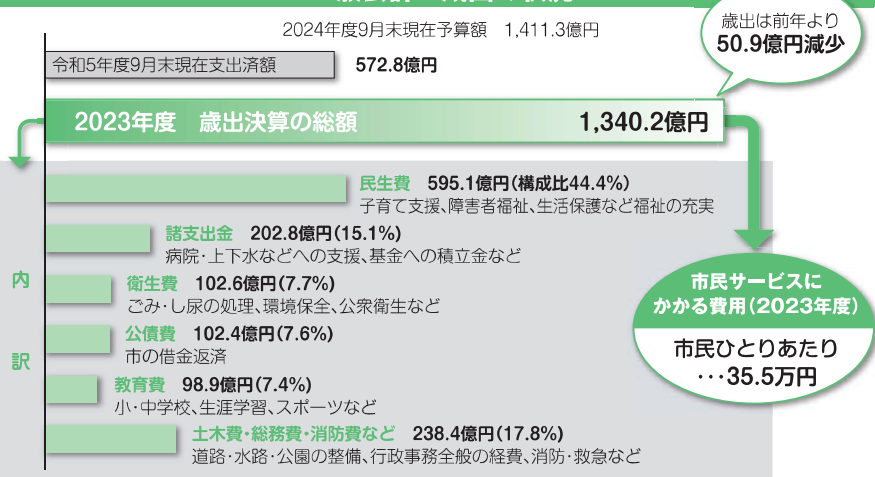
～2023年度決算と
2024年度上半期執行状況～

「財政状況」の公表に関する条例の規定により、2023年度決算状況と2024年度上半期（4月1日から9月30日まで）の財政状況をお知らせします。詳しい情報は、市ウェブサイト [ID 1015044](#)をご覧ください。

一般会計 歳入の状況



一般会計 歳出の状況



2023年度の決算額は、前年度に比べ、歳入は約62.3億円、歳出は約50.9億円減少しました。

歳出の主な増減費目は、以下のとおりです。

- 民生費 579.2億円→595.1億円(+15.9億円)・・・価格高騰重点支援給付金の増など
- 公債費 99.9億円→102.4億円(+2.5億円)・・・臨時財政対策債の元利償還金の増など
- 衛生費 144.7億円→102.6億円(-42.1億円)・・・自宅療養者等への医療提供事業交付金の減など
- 諸支出金 220.4億円→202.8億円(-17.6億円)・・・財政調整基金積立金の減など

特別会計 2023年度決算の状況

最 終 予 算 額	歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額
744億8,400万円	743億9,030万円	734億2,348万円

※国民健康保険事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・公共駐車場事業・外崎土地区画整理事業・母子父子寡婦福祉資金貸付事業の合算

企業会計 2023年度決算の状況

企業会計では収支を2つに区分します。料金収入や施設の維持管理費など営業活動による収支を収益的収支といいます。また、施設の建設改良費やそのための借入金など資産の取得等に関する収支のことを資本的収支といいます。

会 計 名	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入 決 算 額	支 出 決 算 額	収 入 決 算 額	支 出 決 算 額
病 院 事 業	264億3,425万円	268億1,607万円	3億4,505万円	16億865万円
水 道 事 業	54億624万円	51億8,045万円	21億8,304万円	42億3,295万円
下 水 道 事 業	81億8,109万円	80億3,183万円	49億1,420万円	84億3,201万円

2023年度の目的税等の使いみち

目的税とは、特定の目的のために使うことが定められている税のことです。一宮市の場合、事業所税・都市計画税・入湯税が該当します。また、消費税の一部は、県を通じて市へ交付金として配分されますが、その一定割合については、社会保障費に充てることが定められています。市では、これらの目的税等を下記の事業に充てています。

事業所税・都市計画税の使いみち

対 象 事 業	事 業 所 税	都 市 計 画 税
合 計	12億7,740万円	30億3,072万円
教育施設・文化施設の整備 ・小中学校施設整備事業 （外壁塗装・屋上防水ほか） ・尾西市民会館の改修 ・公民館の改修 （向山・大和） など	7億7,200万円	—
道路・水路・公園の整備 ・道路の舗装や側溝の整備 ・用排水路の整備 ・公園の管理（管理委託・施設修繕）	2億4,151万円	10億1,146万円
下水道の整備 ・下水道環境の整備事業関連	1億1,821万円	19億3,536万円
福祉施設の整備 ・児童館の整備（萩原・三条・黒田） ・保育園施設の整備（丹陽南・東五城ほか） など	7,669万円	—
その他（土地区画整理など）	6,899万円	8,390万円

教育施設・文化施設の整備



道路・水路・公園の整備



下水道の整備



福祉施設の整備



地方消費税交付金 (社会保障財源分)の使いみち

(2019年10月の消費税率引上げによる地方の増収分)

対 象 事 業	金 額
合 計	52億7,419万円
社 会 福 祉 (子育て支援など)	27億256万円
社 会 保 険 (医療・介護保険など)	18億4,155万円
保 健 衛 生 (市民病院など)	7億3,008万円

入湯税の使いみち

対 象 事 業	金 額
消防車両の整備	26万円

水槽付消防ポンプ 自動車の更新

